

## PEEK 結束バンドを安全にご使用いただくために

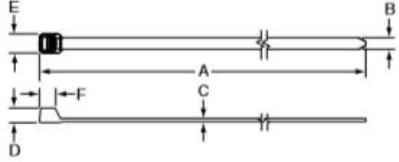
**Pan-Ty™ PEEK結束バンド**



- 高温及び薬品を使用する環境での使用に最適です。
- 260℃までの環境で、優れたルーブリック強度を発揮できる安定した材質です。
- ハロゲンフリーでUL94V-0の難燃性を保持しており、燃焼時の煙とガスを抑えることができ、作業環境の安全向上に貢献します。
- 一部の薬品（濃硫酸等）を除く、あらゆる化学薬品に対して優れた耐性があると同時に、長期間に渡って高い耐放射線性を保持します。

<材質仕様>  
 UL 難燃性：UL94V-0  
 酸素指数：24-35  
 耐放射線性：10MGy  
 吸水性：0.5%  
 連続使用温度：-60℃～260℃

材質	材質コード
ポリエーテルエーテルケトン	71



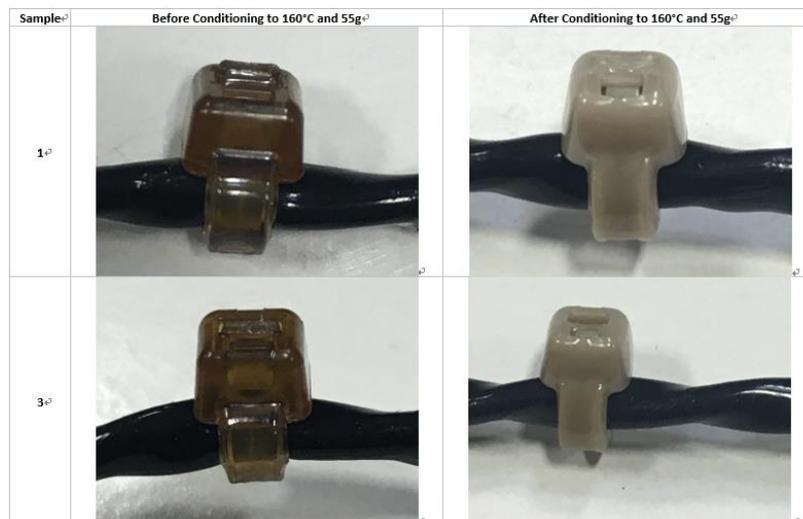
製品番号	100本入		最大束輪径 (φmm)	寸法 (mm)						ルーブリック強度 N (kg)	推奨工具
	1000本入			A	B	C	D	E	F		
PLT1M	-C71	—	22	102	2.6	1.2	3.3	4.8	4.9	156 (15.9)	GTS-E PTS
PLT1.5M	-C71	—	35	150	4.8	1.4	6.1	8.1	6.6	667(68.1)	
PLT2S	-C71	-M71	48	188	4.8	1.4	6.1	8.1	6.6	667(68.1)	

PEEK ポリエーテルエーテルケトンは約 143℃のガラス遷移点を越すとそれまでのアモルファスから結晶化が始まるために物質密度が変化し収縮、柔軟性が失われ、退色します。

(常温 半透明 translucent, >143℃で不透明 opaque)

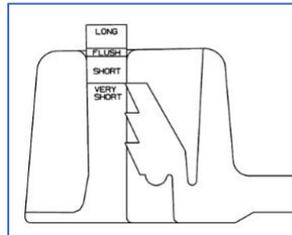
結晶化による収縮は結束施工の信頼性に影響します。常温で結束バンドを過度に締め付けた場合(ロック爪 1 か所であらうじて止めている状態)高温域でバンドが収縮するため結束が外れる場合があります。PEEK 結束バンドを安全にご使用いただくために GTS や GTS-E などの推奨結束工具を採用し作業者に左右されない均一に管理された締め付けを推奨します。

常温と 160℃の色調の変化と収縮を以下の比較画像で示します。収縮はストラップ余長切断端の状況で比較できます。



以下比較試験での余長切断の状態定義を示します。

Long 長め、Flush 面一、Short, Very Short 短い（引きすぎ）



手締めによる引きすぎを想定した比較試験を行いました。

推奨工具設定 GTS 3 番のところ、常温施工で 5、6.5、8 番で締め過ぎたものを、160°C 20 分のオープンにいった後振動試験を加えました。ガラス遷移点後の収縮による余長端の変化と結束状態を示します。強度 8 番で締めた余長端が Very Short 状態のものは 160°C 55G の加振 15 分間で結束外れを起こしました。

Sample	Tool Tension Setting	Cut-off Length	Results after conditioning	Cut-off Length after conditioning
1	5	Long	Remained on bundle	Flush
2	5	Long	Remained on bundle	Flush
3	5	Flush	Remained on bundle	Short
4	5	Long	Remained on bundle	Flush
5	6.5	Short	Remained on bundle	Short
6	6.5	Short	Remained on bundle	Very Short
7	6.5	Short	Remained on bundle	Very Short
1	8	Very Short	Came off during temperature ramp up	
2	8	Very Short	Came off during temperature ramp up	
3	8	Very Short	Remained on bundle	Very Short
4	8	Very Short	Remained on bundle	Very Short
5	8	Very Short	Remained on bundle	Very Short
6	8	Very Short	Remained on bundle	Very Short